

南京航空航天大学

2017 年硕士研究生入学考试初试试题 (A 卷)

科目代码: 845

满分: 150 分

科目名称: 翻译与写作(日语)

注意: ①认真阅读答题纸上的注意事项; ②所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; ③本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

一. 以下の日本語の文章を中国語に訳しなさい。(60 点)

そばを茹でた汁を「そば湯」として飲む習慣を知らない女性が書いたブログ記事が、いまインターネット上で波紋を広げている。

一口飲めば職人の腕が分かるともいわれる「そば湯」。専門店ならば必ずと言っていいほど出てくるものだけに、ネット上では「そば湯を知らない人がいるのか」と驚く声広がっている。

話題のブログは2016年11月7日、「そばの茹で汁を平気で飲む彼氏」というタイトルで「はてな匿名ダイアリー」に投稿された。その全文は、

「育ってきた環境の違いなのか、そばの茹で汁を飲む人をはじめてみた。そば湯だからと言うのだけど、茹で汁ごときを健康に良いとって平然と飲む姿を受け入れられそうにない」

というもの。タイトルを含めても100字に満たない短い文章だが、恋人が「そばの茹で汁」を飲んだことに対する驚きや不快感がストレートに表現されている。

こうしたブログをめぐり、ネット上では「そば湯を知らない人がいるのか」という驚きの声が相次いだ。ツイッターやネット掲示板には、

「まともな蕎麦屋行ったこと無いんじゃないのか」

「そば湯って当たり前に出てくるものだと思ってた」

「そば湯知らんとかどんな人生歩んだらそうなるのか」

といった意見が殺到。ツイッターのトレンドワードにも一時「そば湯」という言葉が登場するほど、数多くの書き込みが寄せられた。

だが一方で、数は少ないながらも「そば湯って何」「名前しか知らない」といった声も出ている。

さらには、今回の「そば湯ブログ」をめぐり、関東と関西の「食文化の違い」にまで言及する意見も目立ち始めた。一部ニュース記事の中では、関西でそば湯が一般的ではない根拠として、ネットの書き込みや福岡出身の女性1人の話などを紹介している。こうした記事を受けて、ツイッターなどには、

「西日本行くと蕎麦屋少ないな～と感じてたけどそば湯文化まで無かったのか」

「そば湯って関東主流の文化だったのか...」

「そば湯って思ってるより、ローカルな風習なのかも」

といった声も出ている。

二. 以下の中国語の文章を日本語に訳しなさい。(40点)

琼瑶阿姨的电视剧里，常有一个非常严厉的爸爸，他是一家之主，爸爸在家里拥有至高无上的权威。不只是孩子，就是妈妈也要完全服从爸爸。可是今天男女日趋平等、女性地位不断提高。妈妈也没那么听爸爸的话了。美国著名儿童心理学家德雷克斯说：当父亲失去对孩子母亲的控制权时，父母双方也就失去了对孩子的控制权。

无论是从社会关系的角度，还是从家庭关系的角度观察，父母都不再给孩子树立顺从的榜样。显然，这是一个巨大的进步，一个平等、相互尊重的家庭、社会氛围正在形成。孩子会追随身边的榜样，他们也希望平等和尊重，所以不那么听话了。

三. 「流行語の……について」をテーマに、流行語の中から一語を選んで、それに関する思いを800文字ぐらい書きなさい。(±100字可)(50点)